

最先端学術情報基盤の確立をめざして

最先端学術情報基盤(CSI)の実現に向けて—大学とNIIの連携による推進

高信頼化・高速化

複数ループで構成される
最大40ギガビット/秒の基幹回線

利用者重視のサービス提供

最先端の学術研究の動向に対応した
多様なネットワークサービスを提供

国際接続を強化

国際学術情報ネットワークの
アジア・コアを担う

SINET3 (2007.4~)

世界最高レベルの
学術情報ネットワークの運用を開始

学術情報ネットワーク

全国の大学等と結び、
研究・教育活動を支援し、
学術情報の流通促進を図るため、
先端的なネットワーク
(SINET3)を提供しています。

学術コンテンツ・ポータル開設

多様な学術情報への一元的なアクセス

学術コンテンツ

大学等の学術コミュニティと
連携し、研究・教育に必要な
学術コンテンツの確保と
発信を支えるため、次世代学術
コンテンツ基盤の構築を
進めています。

国内論文の電子化・ 電子ジャーナルアーカイブ導入

学術研究に不可欠な
620万論文の提供

学術機関リポジトリ構築・連携支援

大学からの情報発信を
強力にサポート

最先端学術情報基盤

(CSI:サイバー・サイエンス・インフラストラクチャ)

人材育成及び
推進体制の整備
(推進組織・
人材確保等)

バーチャル研究組織/
ライブコラボレーションの
育成・支援

学術コンテンツの確保・発信システム

連携ソフトウェアとしての研究グリッドの実用展開

大学・研究機関としての
認証システムの開発と実用化

学術情報ネットワーク(SINET3)の整備・運用

大学・研究機関の
研究リソース整備・研究成果等の発信

産業・社会貢献

国際貢献・連携

CSI推進のための 学術コミュニティの連携体制

大学・研究機関

国立情報学研究所

学術情報ネットワーク運営・連携本部

ネットワーク作業部会

認証作業部会

グリッド作業部会

国立大学法人等における
情報セキュリティポリシー策定作業部会

学術コンテンツ運営・連携本部

図書館連携作業部会

学協会

関連機関

学術機関リポジトリ 構築連携支援事業

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構

国立情報学研究所

National Institute of Informatics

〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号

2007.9 4,500部

問い合わせ先 **国立情報学研究所**

学術基盤推進部 学術コンテンツ課

図書館連携チーム(機関リポジトリ担当)

E-mail ir@nii.ac.jp URL <http://www.nii.ac.jp/irp/>



大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構

国立情報学研究所

National Institute of Informatics

学術機関リポジトリは学術コミュニケーションの未来を支える。

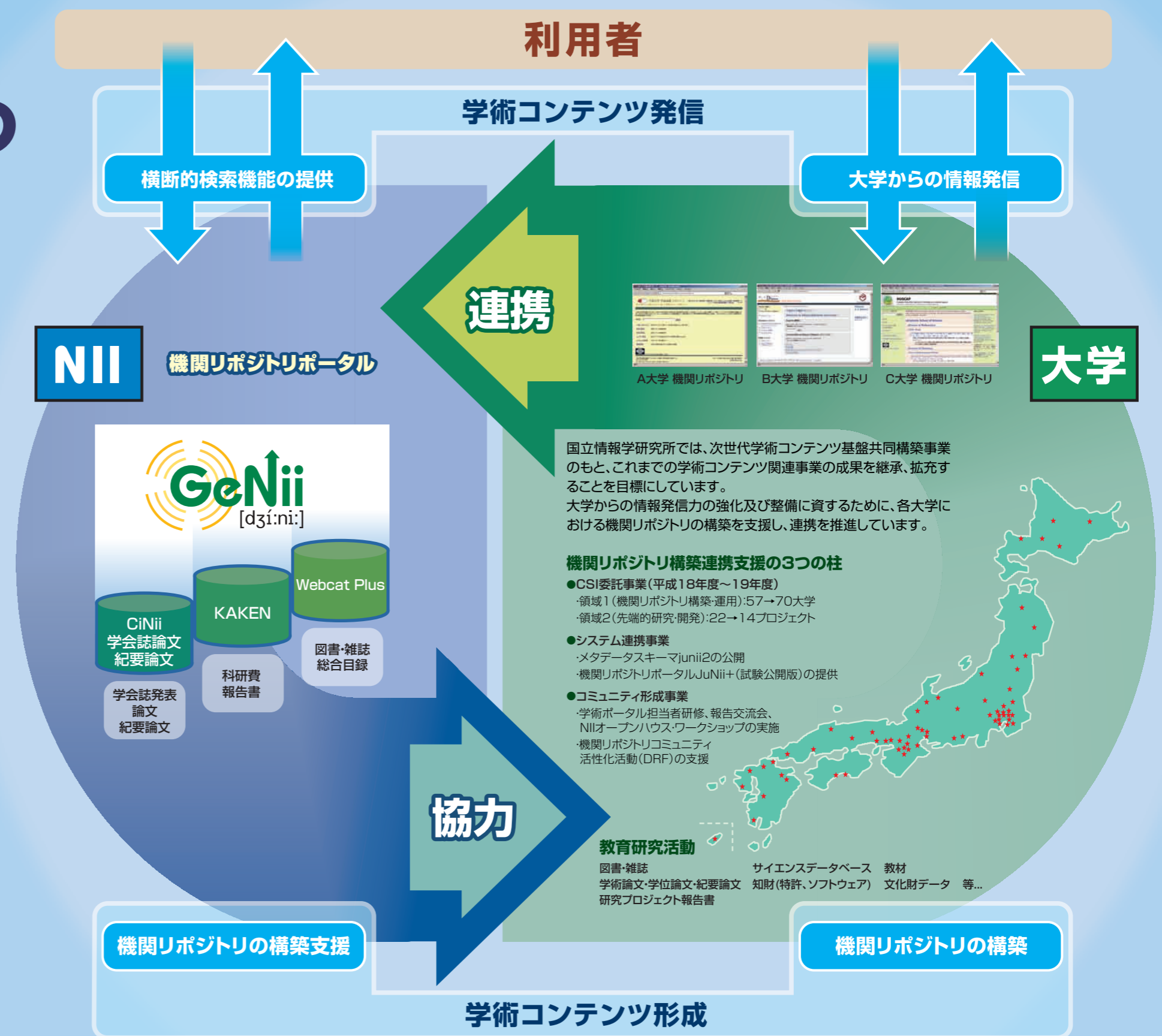
■現在、我が国の大学には、その知的な成果を広く社会と共有できるようにすることが社会的責任として強く求められています。

大学の学術的活動とその成果を外部に提供し共有することによって、経済や産業の活性化、文化などの振興につながり、情報拠点として大学の存在感を高めることができます。

また大学は、研究の基礎となるあらゆる種類の学術成果を安定的に確保し、利用に供するという役割も担っています。

■近年、特に大学の教育研究活動の成果である学術情報の収集、組織化、保存及び発信のための仕組みとして、「学術機関リポジトリ*」が注目されています。

※学術機関リポジトリの定義【クリフォード・リンチ(2003)】
大学とその構成員が創造したデジタル資料の管理や発信を行うために、大学がそのコミュニティの構成員に提供する一連のサービス。



学術機関リポジトリに関する先端的研究開発

コミュニティの活性化(DRF)	リンク・リゾルバ対応	業績DBとの連携	著作権ポリシー共有・公開	学術機関リポジトリシステムの開発	機関内学術情報の総合検索	多様なメタデータの交換
学術機関リポジトリ評価システム	教育支援のための総合検索システム	研究者コミュニティ創出支援	電子出版システムの開発	典拠ディレクトリの開発	オープンソースの活用と普及	主題ナビゲーション